

Indonesia Weekly

2019年10月15日



(対象期間：2019/10/7～2019/10/11)

【株式市場】ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2019年10月11日)

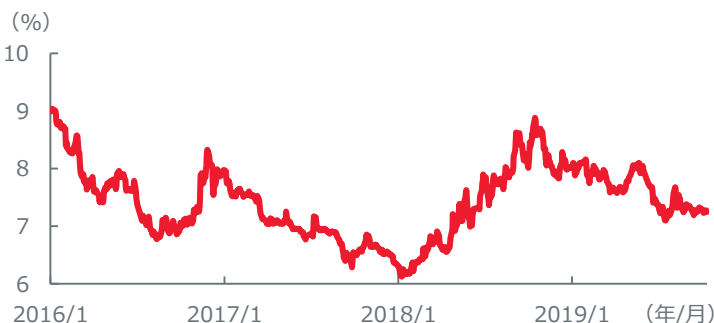


【株式市場】

インドネシアの株式市場は上昇しました。週明けの株式市場は、9月の外貨準備高が4か月ぶりに減少したことを受けて下落しました。週末にかけては米中通商協議の合意期待の高まりを背景に世界的にリスクオン地合いとなり、インドネシアの株式市場も上昇しました。セクター別では、消費関連を除き全てのセクターが上昇しましたが、特に鉱業、建設・不動産などが大幅に上昇しました。

2019/10/4	2019/10/11	変化率
6,061.25	6,105.80	+0.73%

【債券市場】インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年10月11日)



【債券市場】

インドネシア10年国債利回りは上昇（価格は下落）しました。8日に行われた国債入札では投資家の堅調な需要が見られましたが、その後は利益確定売りに押され、利回りは上昇しました。週末にかけて米中通商協議の進展期待やブレグジット懸念の緩和などを受けて、世界的にリスク回避姿勢が後退したことから利回りは低下に転じましたが、週間では利回りは上昇しました。

2019/10/4	2019/10/11	変化幅
7.233	7.247	+0.014

【為替市場】インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年10月11日)



【為替市場】

ルピアは前週末比、対円、対米ドルともに上昇しました。週を通じて、米中通商協議を巡る報道に振られる展開となりました。週の半ばにかけては中国側から交渉範囲を限定するとの報道を受けて、一時リスク回避姿勢が強まりましたが、その後は通商協議の合意期待の高まりを受けて、対円、対米ドルともにルピアは堅調に推移しました。

2019/10/4	2019/10/11	変化率
0.7539	0.7656	+1.55%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイ

英国ブルーデンシャル・グループ

ナンシャル社とは関係がありません。